＜様式第1-1号＞

銃砲所持推薦申請書

〔ライフル銃（大口径・小口径）・空気銃・けん銃・空気けん銃〕

平成　　年　　月　　日

社団法人　日本ライフル射撃協会

会 長　　坂本 剛二　殿

申請者住所

氏 名　　印

私は、貴協会の指導に従い、ライフル射撃競技の選手・候補者として、当該銃砲を所持したいので必要な推薦の手続を次によりお願いします。

申請者	本　籍					
	住　所	〒　－				
	氏　名	よみがな（　　）		性別	男　・　女	
	生年月日	S　・H　　年　　月　　日	年　齢	記入時　満　　歳　　ヶ月		
	職　業	大 学　　年生	電話番号	ー　　ー		
猟銃等講習会課程修了証明書	番　号	第　　号	ライフル射撃に関する講習会修了証明書	番　号	第　　号	
	交付年月日	平成　年　月　日		交付年月日	平成　年　月　日	
	公安委員会			受講場所		
会員ID番号	学生連盟		段級位	取得年月日	平成　年　月　日	
				証書番号	第　　号	
				段級位	エアライフル立射＿＿発＿＿級/段	
所持しようとする銃	銘　柄					
	型　式	単身（単発）ボルト アクション式				
	口　径	5.6　ミリメートル				
	適合実包	22口径 リムファイア（ロング）ライフル実包				

（誓約事項）次の事項を守ることを誓約します。

1　日本ライフル射撃協会制定の射撃競技規則を守り、スポーツ射撃に精励します。

2　銃器弾薬の関係法令を遵守し、危害予防と銃器保管については特に注意します。

3　当該銃砲については、許可の確認を受けた日並びに放銃した日より2週間以内に、定められた様式により、加盟団体宛に内容を報告します。

4　当該銃砲について、使用目的を狩猟や近代五種競技、バイアスロン競技、ランニングターゲット競技に変更した場合は、変更した日より2週間以内に、加盟団体に報告します。

5　その他日本ライフル射撃協会の指導を守ります。

氏名（自署）　　印